

平成27年
登録に向けて

明治日本の産業革命遺産 ～九州・山口と関連地域

世界遺産推薦 が決定！

明治日本の産業革命遺産
の構成遺産



9 月17日、政府において萩反射炉など8県11市の28資産で構成する「明治日本の産業革命遺産」を本年度にユネスコの世界文化遺産へ推薦することが決定されました。

これは地理的に分散している資産を一群と見なし、資産全体で世界遺産価値を持つもの（シリアルノミネーション）として、世界遺産登録しようとするものです。

8月27日に内閣官房の稼働資産を含む産業遺産に関する有識者会議に

おいて推薦候補に選定されました。一方、稼働資産を含まない案件については、文化庁の文化審議会において「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」が推薦候補に選定されています。世界文化遺産の推薦は、平成24年度から各国につき年1件となりましたので、政府内で一本化の調整が行われ、最終決定されました。

決定にあたっては、ものづくり大日本国の基礎をつくった歴史を物語るものであり、稼働中の大規模な工業施設の登録は文化遺産保全の新たなモデルを提示することが評価されました。

この度の決定は、萩市がこれまで関係団体等と連携・協力しながら取り組んできた大きな成果であるとともに、平成27年の世界文化遺産登録の実現に向けて大きな前進です。

政府は、9月末までにユネスコの世界遺産委員会へ推薦書（暫定版）を提出し、来年2月1日までに推薦書（正式版）を提出する予定となっています。その後、イコモス（国際記念物遺跡会議）の審査が行われ、

平成27年6月頃に世界文化遺産登録の可否が決定します。

今後も、関係自治体、内閣官房等関係機関と緊密な連携を図るとともに、世界遺産登録推進萩市民会議と協力しながら、平成27年の世界文化遺産登録に向け、全力で取り組んでいきます。

■問い合わせ
世界遺産登録推進課
(25・3380)

エリア	自治体	構成資産
1	山口県萩市	萩城下町、萩反射炉、恵美須ヶ鼻造船所跡、大板山たたら製鉄遺跡、松下村塾
2	鹿児島県 鹿児島市	旧集成館、旧集成館機械工場、旧鹿児島紡績所技師館
3	佐賀県佐賀市	三重津海軍所跡
4	静岡県 伊豆の国市	韮山反射炉
5	岩手県釜石市	橋野高炉跡および関連遺跡
6	長崎県長崎市	小管修船場跡、長崎造船所第三船渠、長崎造船所旧木型場、長崎造船所ジャイアント・カンチレバークレーン、長崎造船所占勝閣 高島炭坑、端島炭坑 旧グラバー住宅
7	福岡県大牟田市 熊本県 荒尾市・宇城市	三池炭鉱宮原坑、三池炭鉱万田坑、三池炭鉱専用鉄道敷跡、三池港 三角西(旧)港
8	福岡県 北九州市・中間市	八幡製鐵所日本事務所、八幡製鐵所修繕工事、 八幡製鐵所旧鍛冶工場、遠賀川水源ポンプ室